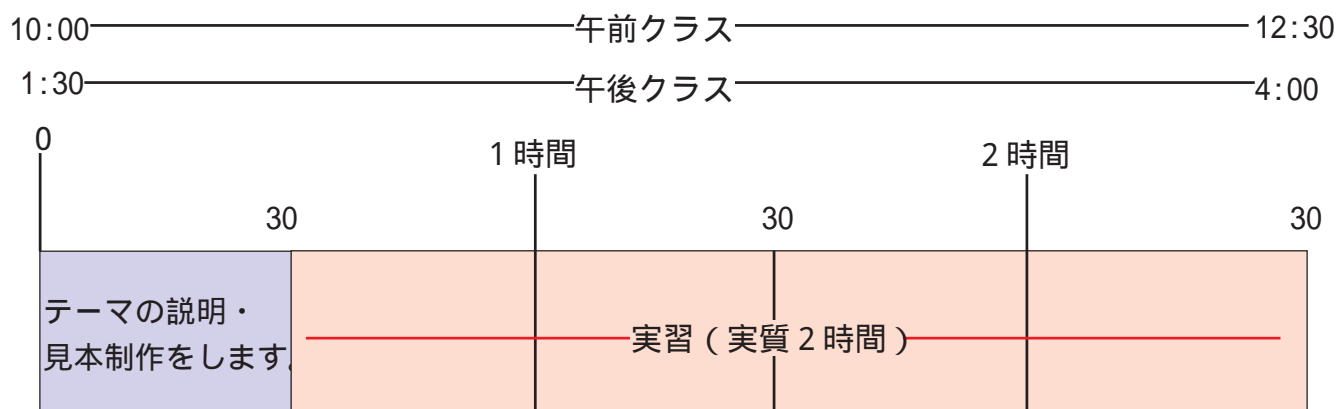


受講ガイド

1. この教室では、主に茶を取り巻くうつわづくりを柱として、各時間それぞれテーマを決めて進んでゆきます。
規定以上の点数を制作された場合は、合評会時点でまとめて追加の焼代を申し受けます。
又、教室以外にも作陶館で自由に制作もできます。(係に相談してください。)
2. 各教室のはじめに、その日のポイントを含めたテキストを配り説明します。
その時、自分で気が付かれたことを忘れないようにメモしておいてください。
それが何ページもの自分自身のオリジナルテキストとなります。
3. 11週(3ヶ月)で1コースの講習を終えますが、引続き同じクラスを受講されることをお勧めします。その場合、テーマ作品が重なることなく、無理なく作陶を続けていただくことができます。引き続き受講を希望される方は11回目の合評会までに、お申し込みの上、会費を納入して下さい。
その場合、継続割引扱いとさせていただきます。(京セ、カルチャークラスを除きます。)
ご夫婦で受講された場合はお一人¥6300引かせて頂きます。(京セ、カルチャークラスを除きます。)
4. 一旦、納入された受講料は払戻しできませんのでご了承下さい。
5. 合評会において修了証をお渡しします。
6. 受講時間の内容。
毎回、講座の始めに見本制作と説明をさせていただきますので遅れないよう、お越しください。



7. お休みになる場合の作品の補充について
万一、お休みになられても補講ができます。その当日(お休みになる日)でもお電話にて相談してください。

- 8 . 当教室では、休まれた場合ご都合のよい日を補講日として制作していただければ結構です。作品はそのまま保管させていただきます。
作品を仕上げるために、程よい乾燥の程度が必要ですので、補講のご予定をなるべく早くお知らせください。
なお、当方による代作は原則的に申し受けできませんので、ご了承下さい。
- 9 . 釉掛け日以降に連絡なく2ヶ月を経過した作品は、原則として処分させていただきます。
- 10 . この教室では最低限必要な道具を入れた道具袋をご用意(別売)しておりますが、ご自身が今まで使ってこられた道具も持ち込んでください。
又、プログラムが進んでゆけば、色々な道具が必要になりますが、特に特殊な道具以外は、ご自分でご用意いただくか、受付でお求めください。
但し、保管場所はありませんので、その都度お持ちください。
- 11 . 当陶教室は月曜日及び祝祭日が休館日になっておりますので、あらかじめご了承下さい。
- 12 . 作品を仕上げられました後の削り屑は赤土と白土と分け、コンテナの中へ入れてください。
- 13 . ご自宅で作られました作品は、持ち込み作品としてこちらで焼成できます。
土ひねり控に、ご住所、作品のスケッチと釉薬の種類を記入してその焼代を頂戴します。ただし朝日焼以外の土を使用した作品は原則として焼成できませんので、ご了承下さい。
- 14 . 焼成段階(素焼きまで)で生じた割れなど、壊れた作品の作り直しはできません。
- 15 . 焼き上がった作品は染みやニオイ移りを防ぐ為にしばらく水に浸してから使用される事をお勧めします。ご使用後は食洗機より手洗いされる方が作品を傷付けることなく安心です。よく乾燥させてから収納してください。
- 16 . お帰りの節には、身のまわりを片づけ、机等は、ぞうきんがけをしてください。
- 17 . 朝日焼の後援会であり、松露会へのご入会をお勧めします。会員の方には、毎月の月釜や園遊会のご案内、朝日焼干支作品の進呈、昇段システムによる焼代の割引等の特典がございますが、詳しくは受付カウンタ - でおたずねください。

. そのほかご不明の点がございましたら係までご相談下さい。